

# 事業名 イベントのエシカル化推進による 地域交流の場づくりと環境意識の啓発

## なぜ地域イベント？

地域イベントは地域への愛着や地域内での環境意識をはぐくむ最適な場。

実際に、マイボトル、マイ容器の持参を呼びかけを行っているところも多く、また出展者にもエシカル、エコの意識を持つ出展者も多い。大学生が関与することで情報発信を効果的に行い、来場者をエシカルな消費行動に誘導。イベントのエシカル化を発展させて、地域交流を促進し、地域内の環境意識を深化させる。



ととのふマルシェin本法寺で実践

## 1 エシカル消費・BYOの呼びかけ



BYO =  
Bring Your Own  
自分が持ってきた容器  
(ボトル、カトラリー、  
タッパー等)を使いま  
しょう。

## 2 パンフレットの作成

## 3 SNS等による広報活動



SDGs冊子

各出展ブースが貢献  
するSDGsの目標を  
見える化！  
こだわりや思いをま  
とめました。



## 4 京都市エコイベント

## 5 アンケートの実施

### 応援制度の活用

認定エコイベントに登録！

ごみを生み出さないことを呼びかけるとともに、**分別リユースごみ箱**を設置して、出たごみは分別して資源循環につなげる重要性をアピール！

①ととのふマルシェ来場のきっかけ、②「エシカル消費」という言葉の認知度、③生活で実践しているエコ活動、④BYOの有無、⑤マイ容器持参に関する意識調査などのアンケートを実施。パネルを持ち歩き、来場者の方たちとコミュニケーションをとる機会にもなった。



振り返りの報告会を開催。今後の更なる発展を目指して取り組みを続けます！